

Plan

事業名	敬老会開催費			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	3款	1項		7目	事業1	80	事業2	136
担当部署	部	健康福祉部			課	長寿介護課			
総合計画体系	めざまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			基本計画	2-⑦いつまでも生き生きと暮らす			
事業の目的	これまでの社会に貢献してきた高齢者に対して、ねぎらい、感謝、尊敬の意を表し、長寿のお祝いをする。								
事業の概要	敬老会の開催。 米寿を迎える方への記念品の配布及び記念写真の実施。								

Do

事務事業評価

平成29年度	事業実績 平成29年9月14日(木) アメニティプラザメインアリーナで開催。 敬老会参加者990人。 米寿該当者283人	事業実績		当初予算額	決算額
		事業費(千円)		6,139	5,512
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			市債	0	0
			その他	0	0
一般財源	6,139	5,512			

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	①敬老会の参加者 ②敬老会の参加率			①1029人 ②13.3%	①1200人 ②15.0%	①990人 ②12.4%	①1200人 ②15.6%
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性	C	高齢者のねぎらい、感謝の意を表す機会としては必要。				
	有効性	B	参加率が年々減少しているため、大勢を集めてのイベントとして継続していくかは再考の必要がある。				
	効率性	B	近隣の自治体のなかでは対象者数における経費については効率が良い。 参考 他市:対象者×2000円程度が多く、当市で換算すると1600万相当が経費としてかかっている。				
総合評価	C	参加率の減少という問題もあり、事業内容や手法等を再考する必要がある。					

Action

今後の方針	内容	
事業費 縮小	実施方法等については対象者へのアンケート等を実施し、参加人数の向上のための内容の見直しをする。	

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	平成29年度と同様に開催。 次年度以降の開催方法についてはアンケート調査等を実施し、検討作業を行う。	平成30年度の検討結果をもとに開催方法等を催行。	平成31年度の開催方法等を再考し実施
事業費(千円)	14,619		

Plan

事業名	老人クラブ活動等推進費			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	3款	1項		7目	事業1	81	事業2	138
担当部署	部	健康福祉部			課	長寿介護課			
総合計画体系	めざまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			基本計画	2-⑦いつまでも生き生きと暮らす			
事業の目的	高齢者が老人クラブ活動を通して健康で生きがいある生活を送れるように生活の向上を図る。								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、介護予防活動の推進(シニアスポーツの実施) ・地域支えあい活動の推進(友愛訪問等の実施) ・文化、芸能活動の推進。 ・会員加入促進運動 								

Do

事務事業評価

平成29年度	事業実績	事業費(千円)		
		当初予算額	決算額	
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ愛好部により各種大会を実施。述べ1798人の会員参加。 ・198人の家庭(90歳以上の高齢者・寝たきりの高齢者・一人暮らしの高齢者)を38の友愛訪問チーム(97人)が訪問し、地域の交流を深めた。 ・各種「研修会」「交流会」への参画及び新規会員加入促進運動 	財源内訳	7,609	7,479	
		国庫支出金	0	0
		県支出金	3,338	3,469
		市債	0	0
		その他	842	0
		一般財源	3,429	4,010

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
		老人クラブ加入者数(人)			2,450	2,500	2,374
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性	B	高齢者の健康・生きがいづくり対策と福祉増進を目的に活動する老人クラブへの育成支援を行うために必要である。				
	有効性	B	「老後の幸せは自身の手で」を念頭において活動する老人クラブへの補助は有効である。				
	効率性	C	高齢者の健康・生きがいづくり対策と福祉増進を図るための活動を老人クラブが実施することは効率的である。				
総合評価	C		老人クラブ会員数の減少が著しい場合、補助金等の見直しが必要となる。				

Action

今後の方針	内容
事業費 縮小	老人クラブ会員数の減少が著しい場合、活動費等の見直しが必要となる。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、介護予防活動の推進(シニアスポーツの実施) ・地域支えあい活動の推進(友愛訪問等の実施) ・文化、芸能活動の推進。 ・会員加入促進運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、介護予防活動の推進(シニアスポーツの実施) ・地域支えあい活動の推進(友愛訪問等の実施) ・文化、芸能活動の推進。 ・会員加入促進運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、介護予防活動の推進(シニアスポーツの実施) ・地域支えあい活動の推進(友愛訪問等の実施) ・文化、芸能活動の推進。 ・会員加入促進運動
事業費(千円)	22,515		

Plan

事業名	湖西市はつらつセンター管理運営事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	3款	1項		7目	事業1	82	事業2	139
担当部署	部	健康福祉部			課	長寿介護課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			基本計画	2-⑦いつまでも生き生きと暮らす			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康増進と積極的な社会活動の促進 ・高齢者の生きがい活動の拠点施設の提供 								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が気軽に立ち寄り、会話やゲーム等を行いながら楽しむ場の提供 ・子供との世代間交流を通じ、閉じこもりや認知症の予防 ・夜間施設利用貸出 ・施設管理や運営を行う ・介護予防指導員2名で管理 								

Do

事務事業評価

平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防、生きがい対策事業 ・毎週木曜 寄ってこや ・第3金曜日もぐもぐ元気教室(料理教室)を開催 ・年間利用者数15,007人 	事業実績		当初予算額	決算額
		事業費(千円)		5,333	5,109
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			市債	0	0
			その他	0	0
一般財源	5,333	5,109			

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性						
	有効性						
	効率性						
	総合評価						

Action

今後の方針	内容	
事業費	維持	<ul style="list-style-type: none"> ・センターだよりを作成し、周知を行う ・介護予防教室の企画実施(実施内容等については検討の余地有り)

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防、生きがい対策事業 ・毎週木曜 寄ってこや ・第3金曜日地場立ち寄り処(料理教室)を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防、生きがい対策事業 ・毎週木曜 寄ってこや ・第3金曜日地場立ち寄り処(料理教室)を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防、生きがい対策事業 ・毎週木曜 寄ってこや ・第3金曜日地場立ち寄り処(料理教室)を開催
事業費(千円)	15,999		

Plan

事業名	緊急通報システム運営事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	3款	1項		7目	事業1	82	事業2	147
担当部署	部	健康福祉部			課	長寿介護課			
総合計画体系	めざまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			基本計画	2-⑦いつまでも生き生きと暮らす			
事業の目的	独居高齢者に対し緊急通報装置を貸与し、急病や災害などの緊急時に迅速に対応している。								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置の貸し出しと設置 ・緊急時の対応と月1回の伺い電話もしくは扉開閉や空間センサーによる安否確認 ・24時間対応の健康相談 								

Do

事務事業評価

平成29年度	利用者 174人	事業実績		当初予算額	決算額		
				事業費(千円)	7,388	4,911	
		財源内訳			国庫支出金	0	0
					県支出金	0	0
					市債	0	0
					その他	0	0
		一般財源	7,388	4,911			

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	新規利用者数			26	37	30	30
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性	C	民間事業者におけるサービスが充実してきたことで、市民自ら選択し、実施することができる。				
	有効性	B	・救急車による搬送、相談、駆けつけ対応などの実績あり。事業の目的を達成できている。				
	効率性	B	・現在、市が全額助成しており、今後、利用者負担を設けるべきか検討する必要がある。その際、利用者数が減少するなど成果を下げてしまう恐れもあるため、委託会社との協議や、他市町の状況を確認する必要がある。				
総合評価	C	・独居高齢者が安心して在宅生活を送るために必要なサービスであるが、利用者の増加に伴い、市の負担が増している。今後、民間サービス会社との棲み分けなどを含め適正な範囲で利用者負担を設けることも検討していく必要がある。					

Action

今後の方針	内容	
事業費 縮小	・他市町の状況を確認、また委託業者との協議を実施し、適正な受益者負担で事業実施できるよう検討余地がある。	

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置の貸し出しと設置 ・緊急時の対応と月1回の伺い電話もしくは扉開閉や空間センサーによる安否確認 ・24時間対応の健康相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置の貸し出しと設置 ・緊急時の対応と月1回の伺い電話もしくは扉開閉や空間センサーによる安否確認 ・24時間対応の健康相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置の貸し出しと設置 ・緊急時の対応と月1回の伺い電話もしくは扉開閉や空間センサーによる安否確認 ・24時間対応の健康相談
事業費(千円)	23,004		

Plan

事業名	老人福祉センター費			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	3款	1項		7目	事業1	85	事業2	156
担当部署	部	健康福祉部			課	長寿介護課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			基本計画	2-⑦いつまでも生き生きと暮らす			
事業の目的	高齢者の健康の増進や、生きがいきり・仲間づくりの場の提供								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターの管理運営 ・介護予防教室の企画立案、実施 								

Do

事務事業評価

平成29年度	事業実績 <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者 27,827人 ・介護予防教室受講者 833人 ・老人福祉センターだよりの発行(4回) 	事業費(千円)		当初予算額	決算額
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			市債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	9,541	8,092

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性						
	有効性						
	効率性						
	総合評価						

Action

今後の方針	内容	
事業費	維持	今後大規模な修理が生じてくる可能性があるため、利用形態の方向性を検討する必要がある。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターの管理運営 ・介護予防教室の企画立案、実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターの管理運営 ・介護予防教室の企画立案、実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターの管理運営 ・介護予防教室の企画立案、実施
事業費(千円)	24,900		

Plan

事業名	介護施設等整備事業			事業類型	ハード	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	3款	1項		8目	事業1	87	事業2	154
担当部署	部	健康福祉部			課	長寿介護課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			基本計画	2-⑦いつまでも生き生きと暮らす			
事業の目的	介護サービスに係る基盤整備の促進を図る。								
事業の概要	湖西市介護保険事業計画に定める施設整備及びその開設準備のため、静岡県定める介護サービス提供体制整備促進事業費補助金交付要綱に基づく介護サービス提供体制整備促進事業を実施する事業者に対し、基準の範囲内において補助金を交付する。								

Do

事務事業評価

平成29年度	事業実績		当初予算額	決算額	
	事業者による施設整備の遅れに伴い、平成30年度に全額繰り越した。	事業費(千円)	141,839	0	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	141,839	0
			市債	0	0
			その他	0	0
一般財源	0	0			

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性						
	有効性						
	効率性						
	総合評価						

Action

今後の方針		内容
事業費	維持	第7期湖西市介護保険事業計画において、平成32年度に事業者公募により、グループホームと小規模多機能型居宅介護を併設した施設を1ヶ所整備予定である。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	○補助金(平成29年度繰越明許) ・地域密着型特別養護老人ホーム ①施設整備助成 ②開設準備助成	-	○補助金 ・グループホーム ①施設整備助成 ②開設準備助成 ・小規模多機能型居宅介護 ①施設整備助成 ②開設準備助成
事業費(千円)	85,600		

Plan

事業名	一般介護予防事業			事業類型	法定(裁量含む)	実施計画	○	区分	継続
予算科目	特別会計	款	項	目		事業1		事業2	
担当部署	部	健康福祉部			課	長寿介護課			
総合計画体系	めざまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			基本計画	2-⑦いつまでも生き生きと暮らす			
事業の目的	65歳以上の市民を対象とし、要介護状態とならないよう予防に努める(介護保険法)								
事業の概要	介護予防事業 ・老人福祉センター、はつらつセンター主催の陶芸、料理教室、ヨガといった娯楽・趣味型の室内型介護予防事業 ・ノルディックウォーク、ドライビング教室といった屋外型や、認知症や口腔ケアに関する教室といった上記以外の介護予防事業 ・地域主体の介護予防への取り組みに対するの援助等								

Do

事務事業評価

平成29年度	介護予防事業 21種類 886回開催し、17,463人の参加	事業実績		当初予算額	決算額	
				事業費(千円)	9,758	8,006
		財源内訳	国庫支出金	2,439	1,964	
			県支出金	1,219	1,126	
			市債	0	0	
			その他	3,951	3,125	
一般財源	2,149	1,791				

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	参加者数(人)			23,833	20,000	19,836	20,000
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性	B	要介護状態に落ち入らないように、良好な身体状態の維持を目的とした活動は必要である。				
	有効性	B	座学だけではなく、趣味や娯楽に近い内容での活動をととして介護予防対策を気軽に学ぶことができる。				
	効率性	B	気軽に参加してもらうためには活動内容をこまめに見直し続ける必要がある。				
総合評価	A	現状では事業内容については多くの市民の参加があるが、この数字を維持、さらなる増加を目指すために引き続き検討が必要。					

Action

今後の方針	内容	
事業費	維持	現状では事業内容については多くの市民の参加があるが、この数字を維持、さらなる増加を目指すために引き続き検討が必要。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	介護予防事業 ・老人福祉センター、はつらつセンター主催の陶芸、料理教室、ヨガといった娯楽型の室内型介護予防事業 ・ノルディックウォーク、ドライビング教室、認知症や口腔ケアに関するの座学といった上記以外の介護予防事業 ・地域主体の介護予防への取り組みに対するの援助等	介護予防事業 ・老人福祉センター、はつらつセンター主催の陶芸、料理教室、ヨガといった娯楽型の室内型介護予防事業 ・ノルディックウォーク、ドライビング教室、認知症や口腔ケアに関するの座学といった上記以外の介護予防事業 ・地域主体の介護予防への取り組みに対するの援助等	介護予防事業 ・老人福祉センター、はつらつセンター主催の陶芸、料理教室、ヨガといった娯楽型の室内型介護予防事業 ・ノルディックウォーク、ドライビング教室、認知症や口腔ケアに関するの座学といった上記以外の介護予防事業 ・地域主体の介護予防への取り組みに対するの援助等
事業費(千円)	25,047		